

# 新型コロナウイルス感染拡大防止対策としての緊急事態宣言への対応について

## アンケート 中間集計結果

2020.4.22.現在

一般社団法人 日本総合健診医学会 理事長 福武 勝幸

集計：学会事務局

施設会員の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の流行に対する感染拡大防止対策としての健診業務一時休止にご理解とご協力を賜りありがとうございます。また、お忙しい中、今回のアンケート調査にご協力いただきありがとうございます。現時点で 200 施設からお返事をいただきましたので、中間段階として下記の通り報告いたします。

4 月 22 日現在で、日付の回答をいただいた休止中と休止予定施設のほぼ 90% (134/149) において、健診を休止していただいています (回答総数の 67% (134/200))。また、これらの施設の多くは緊急事態宣言の期間が明ける予定の連休明け 5 月 7 日、あるいはその翌週から健診の再開を予定されていることが分かりました。しかしながら、緊急事態宣言から約 2 週間を経た現時点では、感染拡大を阻止できる十分な見通しが得られていない状況にあり、緊急事態宣言の期間延長もささやかれています。また、予定通りに宣言が解除されても、以前のような形での健診再開は困難であり、[2 月 28 日にホームページ上でお示ししたような徹底した感染症対策](#)を講じた上での再開が必要と思われれます。

現在、健診再開へ向けて、適正な時期についての検討と新型コロナウイルス感染症の終息へ向けた健診環境の適正な整備について、各施設にご協力をいただくべき対応についての見解を国内の健診団体が共同でまとめて、厚生労働省と意見交換を行う準備を進めています。各施設におかれましては、今後の 1~2 週間で出てくるであろう新型コロナウイルス感染症の見通しと緊急事態宣言の今後の方針に注視していただき、受診者の健康を第一に考えた注意深い健診の運営をお願い申し上げます。

### アンケート実施概要

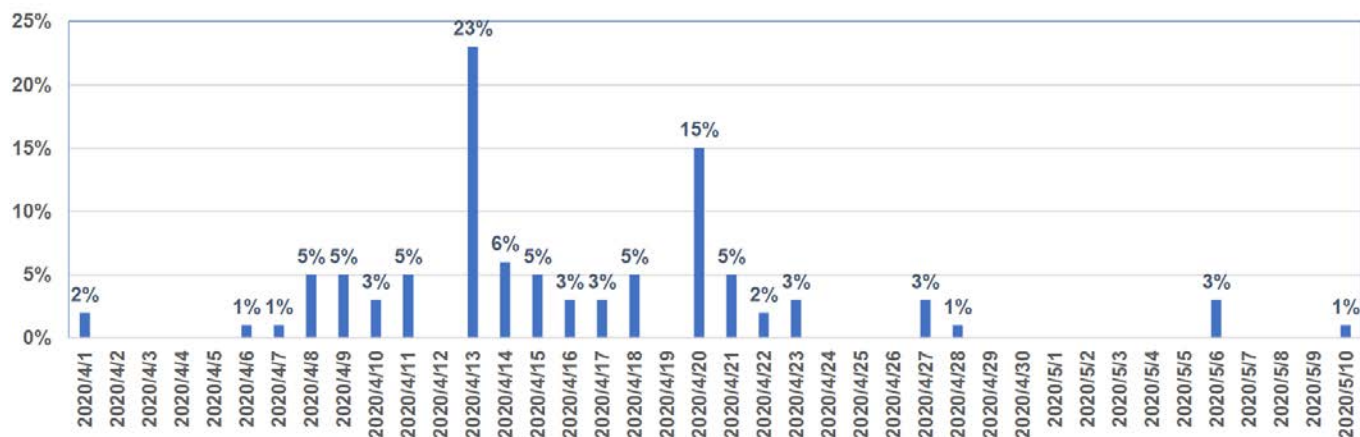
対象	本学会施設会員 411施設
調査期間	2020 年 4 月 20 日~4 月 27 日 ※中間集計は 4 月 22 日までの回答が対象です。
調査方法	メール配信による WEB アンケート
回答者数	200 施設 (4 月 22 日時点)

### アンケート結果(中間集計抜粋)

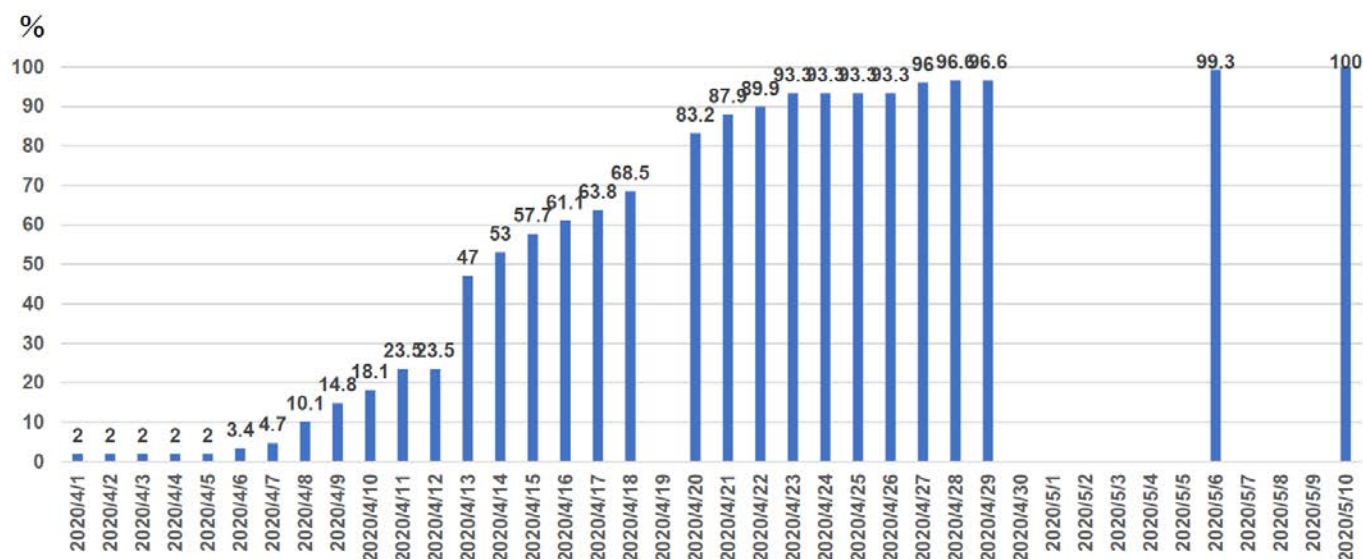
#### 1)今の貴施設の運営状態は下記のどれですか

	施設数	割合
1.休止中	132	66%
2.休止予定	20	10%
3.継続中	39	20%
4.その他	9	5%
無回答	0	0%
計	200	100%

## 2) 休止日、休止予定日 (149 施設から回答)



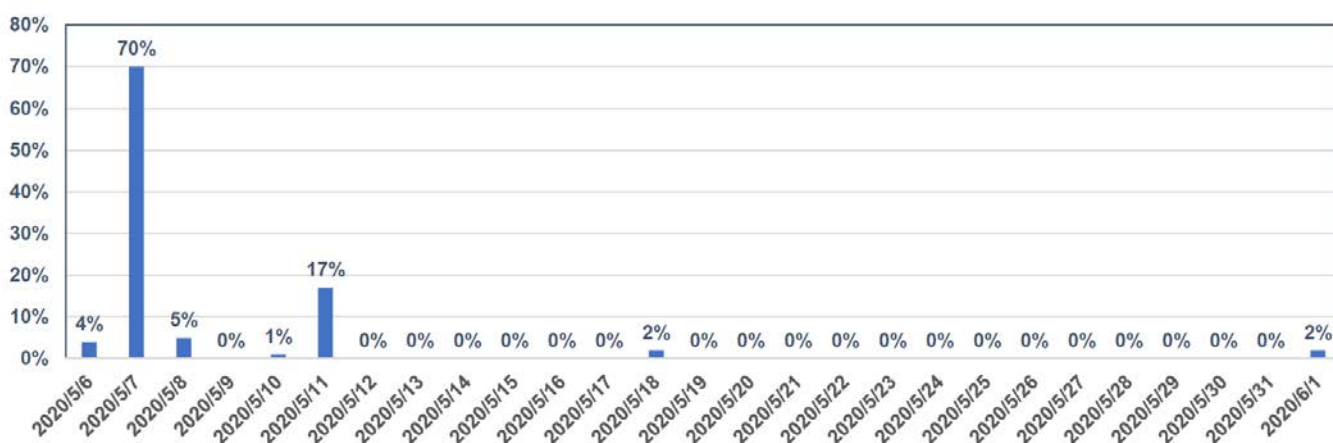
## 3) 健診休止施設の割合(休止予定を含む)の変化 (149 施設から回答)



## 4) 再開予定日の有無

	施設数	割合
1.はい	128	64%
2.いいえ	26	13%
3.無回答	46	23%
合計	200	100%

## 「はい」と回答した 128 施設の再開予定日



## 5)施設会員からいただいたご意見

- 緊急事態宣言期間の延長が決定した場合の対応方法を早期に頂きたくお願いいたします。
- 再開予定日は5月7日としているが、状況によっては延びる可能性がある。
- 今回の件では情報発信が一番早く、病院内での意思決定の方向性を決めるうえで大変役立ちました。
- 非常事態宣言が延期となった場合、健診を延期せざるを得ない状況になると考えています。その際、資金繰りに困る健診機関もあると考えられ、資金調達も含めて情報発信していただけると助かります。
- このアンケートにて再開予定日を確認していますが、少なくとも県内の状況は分かり次第、共有していただきたい。また宣言が延長された際にこの要請は対応していかなくてはいけないのか、教えていただきたい。
- とりあえず5/7から再開予定だが、非常事態宣言の期間の延長があった場合は、更に中止期間を延長する可能性がある。
- 健診機関として、検査実施における具体的な感染予防対策のアドバイスを頂ければ幸いです。
- 予約業務についても休止中です。
- 内視鏡検査の実施方法や検査の中止が望まれるものは総合健診医学会として対応を打ち出してほしい。健診機関による対応の統一のため。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、また上記通知により休業を行っているが経営的に厳しい。
- 健診再開予定日を緊急事態宣言終了までとしていますので、延長された場合は、再開日も延期する可能性が大です。現時点では、5月7日以降の予約を承っています。
- 緊急事態宣言期間終了後に健診を再開する場合の、学会としての方針やガイドラインなどの情報発信をいただければ幸いです。
- 貴団体からメールで情報提供いただくのが、助かっています。
- 5/7には要請があろうが再開します。そうでなければ潰れざるを得ず全ての職員が職を失います。また助成金も雀の涙なので、せめて現時点で健診業界にも自粛要請が出て、都からの助成も受けられる様に声を上げて下さい。当会では今月だけで2千五百万程度赤字が出ます。是非取り纏め機関として国に都に声を上げて下さい。宜しくお願いします。
- 健診は不要でないが不急であると言われる方がいますが、間違いです。先に延ばすことにより全国で何人かの救える命が救えない事になると思います。
- 健診営業については、各機関からの情報・通知を確認し自治体にも確認を取りながら、消毒・換気・人数に十分配慮し、休止要請が来ていない先かつご予約をすでにいただいていた受診者様のみ、実施しております。(4/21 現時点对応)
- 日本総合健診医学会がいち早く、明確な対応・対策を含めて情報発信いただけましたので、経営判断を仰ぐベースとすることができました。引き続きお願いいたします。
- 各施設の回答状況をお知らせいただくと再開にあたって参考にできます。
- 5月6日に緊急事態宣言が解除されなかった場合でも健診を行っていくにはどうしたらよいか。学会として健診実施に向けたガイドライン等を出していただきたい。
- 5月6日までの自粛要請期間が、仮に延長された場合の診療再開については、経済的な面もありどうしようかと懸念しています。再開後に受診者が密接・密集した状態での健診とならないよう、一回当たりの受付人数を減らし、その分受付時間数を増やすことや、対面が必要なフロント他はビニールシートで飛沫を軽減させるなど、対策を協議中です。
- 必要な情報を適切な時期に送っていただき、ありがとうございます。他の健診施設の動向も参考としたいと考えておりますので、この件でのフィードバックも是非お願い致します。
- 他施設の状況が知りたいです。
- 宣言期間中であっても、健診や人間ドックを実施することを前提とした方策の検討が必要に思います。
- 再開予定日は、緊急事態宣言の解除が延びれば、その分予定日も延びます。
- どこの施設さんも同じだと思いますが、新型コロナの影響で現場は大変混乱しています。学会から国・政府への働きかけを期待します。

以上